お天気解説

アキラのズバッと

紅葉が山から街へ下りてくる条件

令和８年10月30日

江戸川区気象防災アドバイザー　藤井　聡

先日、気象庁から３か月予報（9～11月の天候予報）が発表されました（右図参照）。大規模なエルニーニョ現象の影響で、いつもの年とはちがう天気になり、11月は気温が平年より高くなる予報です。

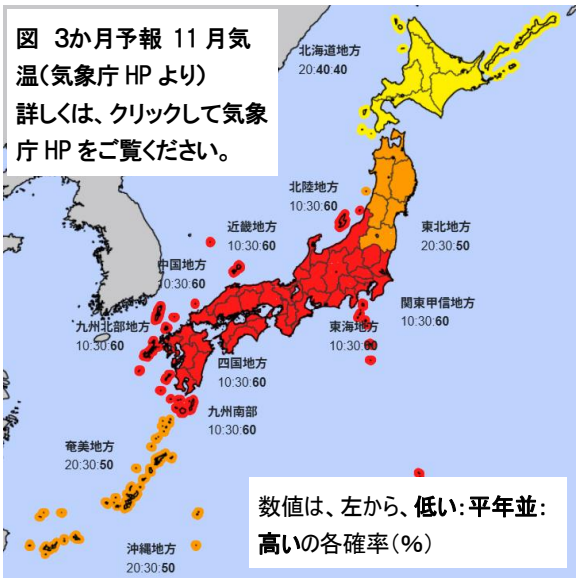

図　3か月予報 11月気温（気象庁HPより）
詳しくは、クリックして気象庁HPをご覧ください。

さて、11月は紅葉の季節。赤や黄色の色鮮やかな葉の色に、山や街路樹が染まりますね。紅葉は、気温が下がると少しずつ進むので、先に寒い地方から始まり、だんだん暖かい地方へと広がっていきます。

もう少し狭い範囲で見てみると、紅葉は寒い山地から暖かな平野へと広がります。関東山地では10月下旬に紅葉が見ごろになっている所もありますが、東京都心では紅葉の見ごろは平年ですと11月28日頃で、平野では山地と比べていつも１か月ぐらい遅くなりますね。紅葉は、強い寒気の南下で気温が下がると、山地から平野へと進み、放射冷却によって冷え込むとその色づきは一層進みます。このように関東地方の紅葉は、山地から平野に向かって下りていくのです。

甲信地方などの盆地では、時々この進み方が逆になることがあるようです。盆地では、放射冷却が進むと寒気が盆地に溜まります（「冷気湖」と云う現象）。すると、麓の方が山よりも気温が下がるため、紅葉が先に進みます。このような場所では、紅葉は麓から山へ進みます。冷気湖が発生すると盆地では日中と夜間の寒暖差が大きくなるため、紅葉が山よりも麓の方で鮮やかになる場合もあるようです。

今年は10月の気温が高かったので、紅葉も少し遅れているようですが、少しずつ街へと近づいています。区内の紅葉スポットも見頃はしばらく先ですが、時期が来たら訪れてみてください。

2026年10月30日05時　気象庁　発表

日付		今日 30日(金)	明日 31日(土)	明後日 01日(日)
東京地方		曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)		-/20/20/10	10/0/10/0	20
信頼度		-	-	A
東京 気温 (℃)	最高	22	25	20 (18～22)
	最低	-	14	13 (11～14)

東京地方の週間天気予報

（気象庁HPから抜粋）

週末は晴れて、土曜日は気温がかなり高く「夏日」予想です。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。